

教職員用 学校教育自己診断アンケート

番号	質 問 内 容	総 計					
		A+B		C+D		Z	
		人数	%	人数	%	人数	%
1	学校の教育活動について、教職員で日常的に話し合っている。	24	96	1	4	0	0
2	教育活動全般にわたる評価を行い、次年度の計画に生かしている。	20	80	4	16	1	4
3	授業内容を工夫し、わかりやすい授業づくりに努めている。	23	92	2	8	0	0
4	児童生徒の個々の障がいに対応した教育活動を行っている。	22	92	2	8	0	0
5	個別的教育支援計画、個別の指導計画は、児童生徒や保護者のニーズを踏まえ、連携機関と情報交換を行い作成している。	23	92	1	4	1	4
6	学校は1人1台端末(タブレット)を効果的に活用している。	21	84	4	16	0	0
7	学校行事が児童生徒にとって魅力あるものとなるよう、工夫・改善を行っている。	21	84	3	12	1	4
8	児童生徒一人ひとりの実態に即した「自立活動」(ふれあいタイム等)の指導を行っている。	16	64	8	32	1	4
9	この学校では、カウンセリングマインドを取り入れた生活指導を行っている。	13	52	10	40	2	8
10	児童生徒一人ひとりが興味・関心・適性に応じて進路選択ができるよう、きめ細かい指導を行っている。	16	64	8	32	1	4
11	児童生徒の人権を尊重し、日常的教育活動を行っている。	23	92	2	8	0	0
12	教育相談体制が整備されており、児童生徒は学級担任以外の教職員とも相談することができる。	22	88	3	12	0	0
13	いじめ(疑いを含む)が起こった際の体制が整っており、迅速に対応することができている。	21	84	1	4	3	12
14	教職員は、感染管理に対する正しい知識を持ち、適切に実行している。	23	92	2	8	0	0
15	児童生徒の教育活動中の健康の配慮や事故・体調の急変に、迅速かつ適切な対応ができている。	20	80	5	20	0	0
16	学校の防犯・防災体制は、迅速かつ適切な対応ができるように整えられている。	24	96	1	4	0	0
17	防犯・防災学習などの安全指導を通じ、児童生徒の安全への自覚を養っている。	22	88	3	12	0	0
18	教育活動に必要な情報について、児童生徒・保護者や前籍校・学園への周知に努めている。	22	88	3	12	0	0
19	「学校学園協議会」は、学校と学園が連携・協力して、教育と療育活動を行うために、適切に機能している。	20	80	4	16	1	4
20	学校は、学園スタッフとの連絡や情報提供を行っている。	24	96	1	4	0	0
21	学校は、全ての教育活動において、児童生徒の個人情報の保護に配慮している。	24	96	1	4	0	0
22	校務分掌や委員会の構成・業務内容・仕事量・人員配置は、適切である。	13	52	12	48	0	0
23	教育活動に必要な教職員が確保され、適切に配置している。	11	44	14	56	0	0
24	児童生徒の情報が教員間で共有され、教育活動に生かされるよう校務分掌・委員会・学部・学年・学習グループなどとの間の連携が円滑に行われている。	19	76	6	24	0	0
25	校長は、自らの教育理念や学校運営についての考え方を、全職員に明らかにしている。	19	76	6	24	0	0
26	学校運営に教職員の意見が反映されている。	18	72	7	28	0	0
27	学校予算は、長期的な計画と一定のルールに基づき、適正に編成・執行している。	21	84	3	12	1	4
28	各教科の備品や教材・教具が整い、適切に管理・運用を行っている。	21	84	4	16	0	0
29	指導要録などの公文書の管理は、適正に行われている。	23	92	2	8	0	0
30	校内の研修は、教職員のニーズに合っている。	22	88	2	8	1	4
31	自己研修の機会は適切に設けられている。	20	80	5	20	0	0